



今年も暑い夏がやってきました。
涼しい図書室は、読書や勉強にも最適です！
開催中の図書館フェアも見に来てくださいね。



NEW ADDITIONS 新着図書紹介

書名	著者	内容
この素晴らしい世界に祝福を！17	暁 なつめ	一人旅立ったアクアを追い、カズマたちは魔王城へたどり着く。「このすば」ついに完結！
トラペジウム	高山 一実	アイドルを目指し、仲間を探す女子高校生の夢の行方は……乃木坂46メンバー自らが執筆。
medium	相沢 沙呼	霊能力で謎を解く、掟破りのミステリー。死者の声が聞こえるという「霊媒探偵」の素顔とは。
逆ソクラテス	伊坂 幸太郎	敵は、先入観。世界をひっくり返せ！ デビュー20年目の著者が手がける少年たちの物語。
マチネの終わりに	平野 啓一郎	3回しか会ったことのない相手に、恋をするか？ 世界各地を舞台に、揺れ動く男女の姿を描く。
残像に口紅を	筒井 康隆	その日、世界から「あ」の文字が消えた。使える文字を少しずつ減らしていく、驚きの小説。
どちらかが彼女を殺した	東野 圭吾	容疑者は2人。事件の犯人は、果たしてどちらなのか。東野圭吾から読者への挑戦状です。
透明なゆりかご 5	沖田 ×華	心温まる親子の物語から、男女関係のトラブルまで。産婦人科の看護師見習いの奮闘。
きみのまちに未来はあるか？	除本 理史	「田舎」は、開発されて観光地になるべき？ 地域が本当に必要とするものを探る。
からだと病気のしくみ講義	仲野 徹	無数のシステムがつながっている私たちの身体。知っているようで知らない、その秘密に迫る。
心の病気ってなんだろう？	松本 卓也	何を感じ、何に困るのか。自分や身近な人がそうなったら。様々な「心の病気」との向き合い方。
なぜ僕らは働くのか	池上 彰(監修)	働くこと、いま勉強することに、意味はあるのか……やりたいことがまだわからないあなたに。
食べるってどんなこと	古沢 広祐	食べ物はどこから来る？ 食べないとなぜ死ぬ？ 様々な疑問を元に食を根っこから問う。
交渉力	橋下 徹	弁護士を経て、大阪府知事や大阪市長として活動した著者が明かした、伝え方のテクニック。
誰かに教えたくない道路のはなし	浅井 建爾	私たちの生活に不可欠なのに、誰にも意識されない「道路」。つい話したくなる道路の雑学。



第1回図書館フェア 開催中！ 「読書応援団 城西高校の50冊 '20」 (6/22～8/7まで)

第1回図書館フェアは、読書応援団と題し、「高校生みなさんに読んでほしい本」を紹介しています。全国の高校生がオススメ本の紹介で競い合う、「ビブリオバトル」で優勝した作品や、書店員が選んだ「本屋大賞」の作品など、様々な本を展示中！



展示してある図書もすべて貸出できます。
気軽に手にとってみてくださいね！



お知らせ

◇図書室内は飲食物の持ち込み禁止です。
ただし、熱中症防止の水分補給のため、フタのついた飲料（水筒・ペットボトル）のみ持ち込み可とします。
缶や紙パックの飲料は、カバンに入れておくか、カウンターに預けてください。

コラム 夏の定番？ 怪談・ホラー小説

肝試しや心霊特集など、日本の夏は「ホラー」の季節。このようなイメージが定着した理由には、「死者の魂が帰ってくるお盆の時期だから」という説がありますが、「恐怖によって暑さを忘れるため」とも言われています。

- **黒い家** 貴志祐介/著
生命保険会社で働く主人公は、首吊り死体を発見してしまう。しかし、それは恐怖の日々の始まりに過ぎなかった！ 日本ホラー小説大賞を受賞した、著者の代表作。
- **夏と花火と私の死体** 乙一/著
ある理由で友達に殺された「私」。友達はその事を隠そうとして……。果たして、「私」の死体は発見されるのか。死者の視点で描かれる物語。
- **怖い間取り** 松原タニシ/著
ワケありのお部屋に、実際に住んでみたら……「事故物件住みます芸人」の著者の恐怖体験や、各地の心霊スポットを巡った全記録。

図書委員 おすすめの本紹介！

図書委員が選んでくれた、おすすめの本を毎月紹介していくコーナーです。今月ピックアップするのは、以下の2冊！

- ◎ 『**図書館戦争**』 有川浩/著
表現の自由が規制された世界が舞台。社会派な作品だが、物語が進展するにつれ主人公と上官の距離が縮まるので、恋愛ものが好きな人もぜひ読んでほしい。（2年）
- ◎ 『**夢の上**』 多崎礼/著
叶うことのなかった夢の結晶「彩輝晶」を売る人の物語。ファンタジーが好きな人におすすめしたい。（1年）